



「米沢市立病院新病院建設基本計画（案）」の市民説明会を行います

■問合せ／市立病院総務課病院開設準備室 ☎ 22-2450

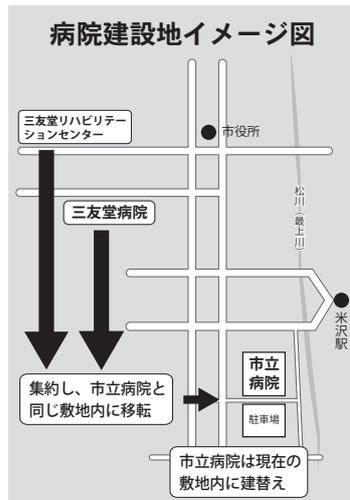
市立病院では、2023年度までに三友堂病院と隣接する形で、現在地（相生町・福田町）に新病院建設を計画しています。この内容を含めた「米沢市立病院新病院建設基本計画」を策定するに当たり、市民の皆さんに説明し、広く意見をいただくため、下記のとおり説明会を開催します。

日 1月26日（土）・27日（日）
10時～（1時間程度）

場 置賜総合文化センター 203 研修室

※車でお越しの際は、文化センター、市役所、置賜保健所検査室の駐車場を利用してください。

■その他／両日とも同じ内容です。事前申込みは不要ですので、都合の良い日にお越しください。



現在地に建設した場合に想定される 医療連携のメリットと建設期間中の課題

医療連携のメリット

- ◆両病院が隣接することで、利用者の移動や患者の転院が容易に行えます。
- ◆医療スタッフの応援や連携が容易になり、医療の質やサービスが向上します。
- ◆医療機器や施設の共同利用により、経済性が発揮されます。

建設期間中の課題

- ◆一部、仮設の施設や駐車場などのコストが想定されます。必要最小限に抑えていきます。
- ◆建設期間中は駐車場が狭くなります。可能な限り駐車スペースを確保していきます。
- ◆利用者や近隣住民のアクセス・騒音・振動の問題が予想されますが、安全性の確保や騒音・振動防止に配慮していきます。